

分野	科目名	配当年次	開講期	
統合分野	在宅看護論Ⅳ	3年次	前期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	22時間	遠藤奈美子 専任教員	有	
	2時間	滝川市立病院 臨床工学技士	有	
	4時間	滝川市立病院 精神保健福祉士	有	
	2時間	滝川市立病院 地域医療職員	有	
授業の概要	療養者と家族の価値観を尊重し、疾患を抱えながらもその人らしい生活が送れるような支援を学ぶ。また、在宅での看護の内容は一人ひとりによって異なるため、既習の知識・技術・態度を統合して、療養者に適切な看護とは何かを学ぶ。			
到達目標	1. 訪問看護に必要な基本的な援助を考えることができる。 2. 在宅療養者の特徴を踏まえた看護について理解できる。			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	在宅看護過程の特徴	講義	遠藤
	2	在宅における看護過程、脳血管疾患事例での展開 ①	GW	〃
	3	在宅における看護過程、脳血管疾患事例での展開 ②	GW	〃
	4	在宅における看護過程、脳血管疾患事例での展開 ③	GW	〃
	5	難病の療養者への看護	講義・GW	〃
	6	難病の療養者との交流から学ぶ	講義	〃
	7	難病の療養者との交流から学んだことをまとめる	講義	〃
	8	在宅における人工呼吸器の管理	講義	工学技士
	9	在宅におけるエンドオブライフケアとは	講義・DVD	遠藤
	10	がん終末期療養者の事例で学ぶ ①	GW	〃
	11	がん終末期療養者の事例で学ぶ ②	GW	〃
	12	小児の療養者への在宅看護	講義・DVD	〃
	13	精神障害のある療養者への在宅看護 ①	講義	精神福祉士
	14	精神障害のある療養者への在宅看護 ②	講義	精神福祉士
15	地域医療室の役割	講義	地域医療	
評価	療養者の特徴を踏まえた看護（講義 No. 1～7、9～12）90点 精神障害の在宅看護（講義 No. 13、14）10点			
参考文献	1) 押川 真喜子：写真でわかる訪問看護 インターメディカ 2007 2) 椎名美恵子・家崎芳恵：ナースのためのやさしくわかる訪問看護 ナツメ社 2018 3) 角田直枝他：訪問看護研修テキスト1 緩和ケア 日本看護協会出版社 2007			
備考				